

薬学科 オープンキャンパス体験講義内容

(体験講義以外のプログラムはタイムスケジュールをご確認ください)

開催日	体験講義テーマ	概要
7月24日 (日) 講義①	「ヒトの発生にまつわる あれこれ」	ヒトは生まれるまでにどのような道のりをたどり、どのように形作られ、あるいはどんな不具合を起し得るのかを、高校の「生物」の知識、遺伝子や薬との関連に触れながらお話します。
7月24日 (日) 講義②	「衛生薬学への招待：薬毒物から体を守るしくみ」	我々の身の回りには多くの化合物が存在し、中には医薬品や環境汚染物質などの毒物が含まれます。本講義ではこれらの代謝・解毒を担う肝臓の薬物代謝酵素について簡単に解説します。
8月6日 (土) 講義①	「毒と薬はつかいよう！蛇(毒)の秘密」	毒と薬は紙一重、使い方がとても重要という話の後、貴重な創薬シーズとして注目される毒成分を産生する日本の毒蛇ハブについて、毒の性質・産生機構、分子進化など明らかになってきたことを簡単に紹介します。
8月6日 (土) 講義②	「薬学部での研究生活：一酸化窒素で“がん”を叩く！」	薬学部に入學した学生の多くは薬剤師を目指します。薬剤師として活躍するために、なぜ研究活動が必要なのでしょうか？体験講義では、我々の研究室で実際に行っているがん治療研究の最新の知見を踏まえながら、研究の面白さ、大切さを紹介します。
9月4日 (日) 講義①	「創薬と有機化学 ～なぜ薬学部で有機化学を学ぶのか～」	有機化学とは何か、そして薬を開発する上で有機化学が果たす役割について講義します。また、有機化学の視点から新型コロナウイルス感染症治療薬が抗ウイルス効果を示す仕組みについても解説します。
9月4日 (日) 講義②	「薬剤師と医師、どっちが偉い？ どっちも偉い？どっちも偉くない？」	薬剤師と医師との関係って、どのような関係なのでしょう？患者さんが病院に来院されてから、薬局で薬をもらうまでの流れを説明しながら、2つの職業の関係性について考えてみましょう。

各開催日で、参加者すべての方に講義①と講義②の両方を受講いただきます。(保護者はリモート視聴)